

2016年度(平成28年度)福山市通学路合同点検実施箇所一覧表及び箇所図

地図番号	学校名	危険内容	事業主体・対策内容	実施済	備考
1	手城	登校時間帯に交通量が非常に多いが建物の角で視界が悪く、危険である。 歩道の「足型マーク」の文字が消えかかっている。 歩道に雨水がたまりやすい状態があり、水たまりを避けるように児童が車道に出ることも多い。	【自治会】 足型マークの引き直し	○	
2	手城	通学路になっている歩道のない道路を時間指定(7:30~8:30)で通行禁止にしているが、違法車両が通行しており危険である。	【警察】 交通違反車両の取り締まり強化	○	
3	手城	大きな道路を横断するために、信号待ちで児童が集まる場所に、店舗駐車場があり、侵入してくる車両と接触する危険がある。	【市】 ポストコーンの設置	○	
4	手城	用水路沿いの歩道は狭く、傘をさして通ったり、離合・追抜が困難なため、児童が車道に出る。また、用水路にかけられている橋には転落防止のフェンスがなく、毎年数人の児童が転落している。	【市】着手中 床版の設置 (横断歩道のたまり場設置)		※2014年度(平成26年度)からの 継続

手城小学校

